



2022年2月21日

各位

会社名	麒麟ホールディングス株式会社
代表者名	代表取締役社長 磯崎 功典 (コード番号 2503)
本社所在地	東京都中野区中野四丁目10番2号
問合せ先	コーポレートコミュニケー ション部長 堀 伸彦 (03-6837-7015)

(開示事項の経過)当社子会社に対する会社清算の新たな申し立てについて

麒麟ホールディングス株式会社(代表取締役社長 磯崎功典)は、2021年11月24日付の「当社子会社に対する会社清算の申し立てに関する当社見解」及び2022年1月26日付の「(開示事項の経過)当社子会社清算の申し立てに関する現地裁判所命令について」にて公表しました通り、当社の連結子会社である Myanmar Brewery Limited (MBL) に対し、合弁パートナーである Myanmar Economic Holdings Public Company Limited (MEHPCL) が会社清算を求めた申し立ては2022年1月26日に現地裁判所により却下されました。しかしながら、MEHPCL から新たに会社清算を求める申し立て(本申立)が2022年1月27日付でヤンゴン西地区裁判所に対して行われ、本日当社もその事実を認知しましたのでお知らせします。

本申立については適切に対応してまいりますが、本申立後の2022年2月3日にMEHPCLと協議を行い、撤退を前提とした合弁解消について合意を得ております。それを受け当社は2022年2月14日付の「ミャンマー事業の合弁解消に向けた当社の撤退方針の決定について」にて公表した通り、取締役会において、ミャンマー事業から撤退する方針を決定しております。当社としては、MEHPCLとの協議を最優先に進めてまいります。

現在 MBL は、事業の見通しに著しい不確実性が生じております。今後発生し得る事象を総合的に勘案すると金額的重要性は低く、2022年通期業績予想の売上収益・事業利益をともに0億円としております。

なお、本申立による MBL の事業活動及び当社の連結業績への特段の影響はありません。

以上